



今年の主役は

私たち



町民と共に歩む議会をめざし



訓子府町
議会議員
橋本 憲治

明けましておめでとうございます。

日ごろから町政に対するご理解とご支援に対し深く感謝申し上げます。

昨年は、台風、火山噴火さらには地震といった自然災害の脅威をあらためて感じさせられる年でありました。被災された方々にお見舞いを申し上げるとともに、一日も早く安心した生活を取り戻せますことを心よりお祈りしています。

さて、12月に行われました衆議院議員総選挙後においても、経済再生、地方創生など緊急的な課題が山積している中、農政改革など農業のまちである本町にとって、注視していかなければならない状況にあります。

本町の財政状況につきましては、実質公債費比率も10.3%と「財政健全化戦略プラン」の成果により、改善されている状況にあります。改善されている状況にありますが、依存財源である地方交付税が減少していく中、本年着工予定の「こども園」をはじめ、今後は大型投資事業が見込まれていることから、これまで以上に議会の役割と責務の重要性がますます高まると感じております。議会においても行政とともに知恵を絞りながら、将来を見据え、町民の皆さんが安全で安心して住み続けられるまちづくりをめざし努力していく所存であります。

また、議会としての責務を果たすため、今後も議会の改革や活性化に努め、町民の皆さんの意見や声を十分反映させることができるよう「町民と共に歩む議会」をめざしていきます。

今後とも、町政に対し皆さんのより一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成 15 年生まれ

ひっじ
未

どし
年

訓子府の未来を担う子どもたち



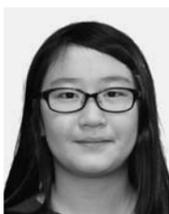
下田 奈々さん
(居小5年)

昨年は、津野町から交換留学生が来て、一緒に遊んだことがとても楽しかったです。今年、6年生になるので、跳び箱などの運動や、勉強では算数に力を入れたいです。



細川 皓行さん
(訓小5年)

昨年は、子ども会の行事で旭川に行ったことや、学校の宿泊学習などが楽しかったです。野球少年団に入っているのも、今年全道大会をめざし、勉強もがんばります。



手塚 汐音さん
(居小5年)

学校の休み時間にも友達と遊んだことが、昨年の思い出です。今年、児童会の活動ががんばるため、前期児童会長に立候補しようと思います。スケートもがんばります。



平塚 真子さん
(居小5年)

昨年は、学芸会の劇に出て、がんばることができ感動しました。今年、勉強で算数の勉強をがんばるほか、スキー少年団に入っているのも、大会でいい成績を残したい。



永井 雄大くん
(訓小5年)

サッカー少年団に入っていて、昨年は大会でいい成績をとれたのがうれしかったです。今年もサッカーをがんばりたい。勉強も大事な得意な漢字と苦手な作文をがんばります。

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。
今年「未年」です。未来を担う子どもたちの中で未年生まれの方を紹介します。

目標に向かい がんばるぞ!!



石井 綾さん
(訓小5年)

昨年は、スクールバンドの大会でもとても良い成績だったのが思い出に残っています。スクールバンドのチューバを担当しており、今年はその演奏と勉強をがんばります。



柳本 陽亮さん
(居小5年)

昨年のカレーフエスティバルで、色とりどりの野菜を使ったカレールーを作りました。今年、勉強で得意の算数と苦手な漢字、それと野球少年団の活動をがんばります。



中田ほの香さん
(訓小5年)

昨年、子ども会の行事で旭川市の「ラウンドワン」に行き、楽しく遊びました。今年、6年生になるので得意な図工や苦手な算数など、勉強をがんばります。



橋正 梨玖さん
(訓小5年)

昨年は、サッカーの大会で良い成績だったのも、今年、もつと上位を、そして全道大会出場をめざしてがんばります。勉強も難しくなる算数や社会などをがんばります。



花岡 脩さん
(居小5年)

友達と学校で休み時間に楽しく遊んだことが昨年の思い出です。今年、児童会の活動やスケート少年団に入っているのも、スケート競技の自己記録を伸ばしたいです。

皆さんの声を大切に理想のまちづくり



訓子府町長
菊池 一春

明けましておめでとうございます。

わが町の基幹産業であります農業は昨年、水稻・豆類は良好で、他作物も概ね平年作となりました。気象条件に左右されない農業基盤をめざして第4期農地整備事業が始まり、各地域における道路、排水、営農用水、区画整理など今後10年間に120億円(国費、道費を含む)を超える予算を投入し整備が行われます。

昨年、特別養護老人ホーム「静寿園」の居室10床、ショートステイ2床の増床と、デイサービス休憩施設の拡充のため、支援をさせていただきました。今後も住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に力を注いでいきます。

東日本大震災からの復興まだ途上の宮城県から、石巻地区広域行政事務組合の前消防長、福島県から福島第一原発事故の影響で全村避難を余儀なくされた飯館村長を招いた講演会、日出地域住民が主体となって実施した防災訓練が行われ、今年も2月に岩手県大槌町長を講師に招いた講演会開催など、安全・安心のまちづくりを一層確かなものにするため努力しているところです。

訓子府小学校スクールバンドは、昨年も全道大会や全国大会に出場、居武士小学校の児童は、道新小学生新聞グランプリで特別賞受賞、訓子府中学校の生徒は、相撲大会個人の部で2年連続全国大会に出場、女子ソフトボール部も悲願の全道大会初勝利を飾り、より一層の活躍が期待されています。

全国からの視察も多い、北海道クノール食品事務所棟「ミナミナ館」に町の特産品紹介コーナーを設置いただくなど、地域企業との連携も動き出しています。個人町民税の概ね1%相当を活用した「まちづくりパワーアップ特別対策事業」では障がいを持つ方の就労の場の確保などを目的としたシソ飲料「むらさききぶ」や「ロールケーキ」など新しい商品開発事業などへの支援を行い順調な成果を上げています。

今後も財政健全化戦略プランを着実に進めながら「まちづくり推進会議」や「車座トーク」、「夜間町長室開放」などでお聞かせいただいた皆さんの生の声を参考とさせていただきながら、今年も訓子府町は「町民こそが主役」という考え方を中心に、限られた予算の中でも着実に施策を進め、理想の町づくりへまい進してまいります。